

# 細胞制御学分野

## 論文

### A 欧文

#### A-a

1. Yamaguchi A, Ishikawa H, Furuoka M, Yokozeki M, Matsuda N, Tanimura S, Takeda K. Cleaved PGAM5 is released from mitochondria depending on proteasome-mediated rupture of the outer mitochondrial membrane during mitophagy. J. Biochem. 165, 19-25, 2019 (IF: 2.230)

#### A-e

1. Takeda K: The role of mitochondrial protein phosphatase PGAM5 in mitophagy. 4<sup>th</sup> Taiwan-Japan Bilateral Phosphatase Conference (Taipei, Taiwan): Abstract pp.40, 2019

### B 邦文

#### B-b

1. 武田 弘資：ミトコンドリアによる慢性炎症制御. 実験医学 37 (12): 152-158, 2019

#### B-e

1. 山崎 春香、蛭原 燦雄、横関 雅史、谷村 進、武田 弘資：細胞外 ATP による NLRP3 インフラマソーム活性化におけるミトコンドリアの Ca<sup>2+</sup>制御の役割. 第 42 回日本分子生物学会年会 Web 要旨集 1P-0192
2. 中邨 翔太、酒井 康介、福田 香凛、武田 弘資、谷村 進：SH3P2 とその結合分子 myosin 1E による破骨細胞の分化制御. 第 36 回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 pp.25 (1-B-04), 2019
3. 武田 弘資：ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 のマイトファジーにおける役割. 第 35 回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 pp.103 (2-b-12), 2018
4. 本田 詩乃、日高 葵、野田 拓磨、西川 恵、神崎 香穂、武田 弘資：炎症誘導性細胞死を抑制する低分子化合物の同定とその抑制機構の解析. 2019 年度日本生化学会九州支部会 プログラム・講演要旨集 pp.34 (B01), 2019

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	0	0	1	4

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
武田弘資・教授	評議員	日本生化学会
武田弘資・教授	評議員	日本生化学会九州支部
武田弘資・教授	評議員	日本癌学会
武田弘資・教授	評議員	口腔病学会
武田弘資・教授	Editor	Journal of Biochemistry
武田弘資・教授	Associate Editor, Secretary for Editor-in-Chief	Cancer Science
武田弘資・教授	Editorial board member	Journal of Oral Biosciences
武田弘資・教授	Editorial board member	Scientific Reports
武田弘資・教授	世話人	日本プロテインホスファターゼ研究会

## 競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
------	-------	-------	------

武田弘資・教授	日本学術振興会	代表	新学術領域研究「ダイニングコード～細胞死を起点とする生体制御ネットワークの解明」(公募研究) 低分子化合物で探るマクロファージの炎症誘導性細胞死の機構
武田弘資・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 炎症制御におけるミトコンドリアの新規機能の解明
武田弘資・教授	日本医療研究開発機構	代表	医療研究開発推進事業費補助金(創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業) 実践創薬ナレッジとイノベーションで拓くリード創出(新興・再興感染症および放射線障害創薬を中心とする HTS 支援と高度化)
武田弘資・教授	長崎大学	代表	第三期重点研究課題 感染症・放射線障害を中心とするアカデミア創薬の基盤構築と推進
谷村進・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) Myosin1Eを核としたタンパク質複合体による細胞運動制御機構の解明

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
武田弘資・教授	非常勤講師(医薬品安全性学)	東京大学薬学部